

News Letter

Vol.18 2025.7.9



イベント開催のお知らせ

「環境広場さっぽろ2025」に出展します！

7月26~27日、大和ハウス プレミストドーム（札幌ドーム）にて開催される「ゼロカーボン × 夏祭り！未来を創るエコアクションフェス」に出展します。

* 当日の詳細は [こちら](#)



前回参加の様子

「大学見本市2025」に出展します！

8月21-22日、東京ビッグサイト（東京都）にて開催される「大学見本市2025～イノベーション・ジャパン」に出展し、環境農学研究部門 [川村健介准教授](#)の研究シーズを紹介します。

* イベントの詳細は [こちら](#)



今回の報告イメージ

営農型太陽光発電の実証研究開始！

帯広畜産大学と北海道自然電力株式会社は、北海道十勝地域の農畜産業におけるカーボンニュートラルの実現及び持続的発展に貢献するため、令和6年8月20日付で連携協定を締結しました。この協定により設置された「北海道自然電力共同研究講座」の課題のひとつとして、本学の畜産フィールド科学センター圃場にて垂直式太陽光発電設備を活用した大規模な営農型太陽光発電（ソーラシェアリング）の実証研究を行う予定です。

* 詳細は [こちら](#)



垂直式太陽光発電設備

（本学実習圃場でのパイロット試験より）

発行：

帯広畜産大学 産学連携センター



プラットフォームの参画状況

参画機関数は 99社

（会員人数 122名）です！

産 85 社

学 2 機関

官 8 機関

金 4 機関

* プラットフォームHPは

[こちら](#)

公募・セミナー情報

●フードバレーとかち人材育成事業

特別講習「農業関連セミナー」について

帯広畜産大学と帯広市では、フードバレーとかち人材育成事業の取組みの一環として、広く一般市民を対象に特別講習「農業関連セミナー」を開催します。

【日時など】募集人員 各30名程度 | 無料 | *詳細は[こちら](#)

講座①：7/23開催 総合的病害虫管理フィールドワーク (実習)

講座②：8/4開催 十勝の広さに挑む無人防除システムの開発について (座学)

講座③：8/19開催 十勝第5の作物の可能性について (座学)

講座④：8/26開催 地域未利用資源を用いた肉用牛の高付加価値化 (座学)

ドローン活用コース「農業ドローン活用セミナー」

多様な農業分野で即戦力として活躍できるドローン人材育成を目指します。

【日時など】9/10~12開催 | 定員10名 (有料・先着順) | *詳細は[こちら](#)

●令和7年度「食品安全管理者育成プログラムについて

食品製造・加工に関わる方を対象に、衛生管理の導入・維持に必要な情報提供を行うことを目的としています。

【日時など】(第1回) HACCP構築3日間研修 9/1~3開催 | (第2回) 小規模事業者向け食品の一般衛生管理 9/1~12/31開催 *詳細は[こちら](#)

お問い合わせ

プラットフォームのみなさまからのリクエスト・ご相談・お問い合わせを受け付けています。お気軽にご相談ください。



発行：

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学 産学連携センター
産学連携推進室

(担当：東・高橋・興水)

〒080-8555

北海道帯広市稲田町西2線11番地

E-mail: crcenter@obihiro.ac.jp

TEL : 0155-49-5771

畜大研究情報

(受賞) 日本農業工学会フェローの称号を授与されました！

環境農学研究部門 教授 宗岡寿美

5月10日に、東京大学弥生キャンパスで開催された2025年度日本農業工学会フェロー・学会賞・新農林社賞・功績賞授賞式で、宗岡寿美教授(環境農学研究部門)がフェローの称号を授与されました。日本農業工学会は、10の学協会からなる連合組織であり、フェローの称号は農業工学分野の学問技術の発展に貢献し、多大な功績をあげられた研究者等を表彰して世に広く伝えるものです。 *詳細は[こちら](#)

(初公開) 日本で初めて顕微授精で誕生した仔馬の公開見学会を開催しました！

グローバルアグロメディシン研究センター 教授 南保泰雄

獣医学研究部門 准教授 羽田真悟

生命・食料科学研究部門 准教授 渡部浩之

6月18日に、本学にて、日本で初めて顕微授精で誕生した仔馬の公開見学会を開催しました。この仔馬は、南保泰雄教授、羽田真悟准教授、渡部浩之准教授の共同研究により、生体卵巣から吸引した馬卵子の体外成熟、顕微授精、体外培養胚の移植という一連の高度な生殖補助技術を駆使して誕生した、国内初の成功例です。

*詳細は[こちら](#)

